

ひまわり組だより

6月号

令和5年6月20日 ときわ保育園 担当 鈴木(美)



梅雨の季節がやってきました。先日、コーヒーフィルターにマーカーで模様を描いたところに水をかけ、にじみ絵に挑戦しました。滲んでいく様子に「すごい！魔法みたい！！」と目をキラキラさせていた子ども達。そのにじみ絵を利用して、オシャレなてるてる坊主を作り保育室に飾りました。

一日雨が降っていた日、午睡から目を覚ますと雨が止んでいるのを見て「てるてる坊主作ったからだ！」と喜ぶ姿がとても可愛らしく、微笑ましかったです。



さて、先月から運動会の鼓笛に向けてメロディオンの練習に取り組んでいます。演奏にも慣れてきた様子が伺え、大きな声でカウントを数えたり、一音ずつしっかり音も出せるようになってきました。最近では、手に持ち立って弾く“立奏”を行っています。ちょっぴり苦戦をする子や今まで以上に張り切って演奏する子など、様々な姿が見られます。また、ゆり組さんから太鼓の音が聞こえると「〇〇も大きい太鼓やりたい！」「かっこいいな～」と、興味や憧れを持つ子も出てきました。

まだ先ではありますが、一人一人の意欲を大切に、みんなで楽しみながら作り上げていけるよう、働き掛けていきたいと思います。